

5大がんの生存率



長尾和宏（ながお・かずひろ） 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。医学博士。近著「平穏死・10の条件」「胃ろうという選択、しない選択」はいずれもベストセラー。関西国際大学、東京医科大学客員教授。57歳。

今週、国立がん研究センタ
ーから5大がんの5年生存率
が発表されました。これは、
がんと診断された人が5年後
に生存している割合を、日本
人全体で5年後に生存してい
る割合で割った「相対生存
率」のことです。5大がん全
体では、64・3%でした。部
位別で見ると胃71・2%、大
腸72・1%、肝臓35・9%、
肺39・4%、乳房（女性の

せん。肺がんや肝臓がんはや
や厳しいがんですが、それで
も3分の1は5年後も生きて
います。一方、乳がんは、5
年後になんと9割以上が生き
ているのです。がんができる
臓器によって、5年生存率に
3倍近い差があります。

ここからは私のまったくの
妄想なのですが、がんを全く
治療しなかつた場合、それぞ
れの5年生存率の数字はどれ

などとも夢想していました。
5年後は東京オリンピックの年です。「一生に2回も東京オリンピックが見られたらすごいなあ。それまで一緒に頑張って生きとこな!」などと言いながら、このシルバーウィークも在宅患者さんの家を回っています。がんの人も、がんでない人も運動の秋、食欲の秋を楽しんでください。

みなさん、1年後に生きていますか？ 5年後はどうですか？まあ、わからないですね。5年後というのは100歳の人ならかなり難しいかも知れませんが、私は生きているかも知れません。でも、人間の寿命なんて誰もわからない。だから、今日一日を一生懸命生きるしかありません。

みなさん、1年後に生きることです。この数字が高いですか？ 5年後はどうですか？ まあ、わからないがんは「おとなしいがん」です。5年後というのは、100歳の人ならかなり難しくも生じ得る病気のことになります。でも、人間の寿命なんて誰もいませんが、私は生きているかも知れません。一方、私の50年後の生存率は0%。今、オギャー、と生まれ

ナス3分の1は、6分の1で
す。これは、6人に1人はが
んになるけど、がんでは死な
ず、それ以外の病気で死んで
いるという意味です。早期発
見・早期治療で完治する人
や、がんを抱えたまま心筋梗
塞などで死ぬ人、がんを抱え

た。これらは、がんの治療を
続けている人や途中で止めた
人など、いろんな立場の人の
平均です。

この統計から言えることが
いくつあります。まずはがん
になつても、3分の2の確
率で5年後にも生きている

治療の余地があるがんを放置することは若い人ではあまりないし、できないのです。もし本当に「放置」して自然経過に任せたならば、どんな数字になるのでしょうか。私はこれらの数字は年齢によってかなり異なると想像します。らへ、若い人と後期

Dr. 和の町医者日記

「がんの基礎知識」シリーズ④

生100%は難しくても、0%の予測は簡単。生命は有限だからです。

 5大がん 日本人のがん死「者数上位5位の
がんで、肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、
肝臓がんが5大がんと呼ばれる。肝臓がんの死「者数
は男性が女性の2・2倍も多い。

たくの
を金く
それを
はどれ

を回つ

ています。がんの人
んでない人も運動の
欲の秋を楽しんでくだ

せん。肺がんや肝臓がんはや
や厳しいがんですが、それで
も3分の1は5年後も生きて
います。一方、乳がんは、5
年後になんと9割以上が生き
ているのです。がんができる
臓器によって、5年生存率に
3倍近い差があります。

などとも夢想していました。
5年後は東京オリンピックの年です。「一生に2回も東京オリンピックが見られたらすごいなあ。それまで一緒に頑張って生きとこな!」などと言いながら、このシルバー・ウイークも在宅患者さんの家

貴方は生きていますか？

高齢者を比較したらどうかのか？ 万が一、「放置群」のほうが「治療群」より高くなる可能性があるのか、ないのか？ がんのステージ別で比較したら、どうなるのか？